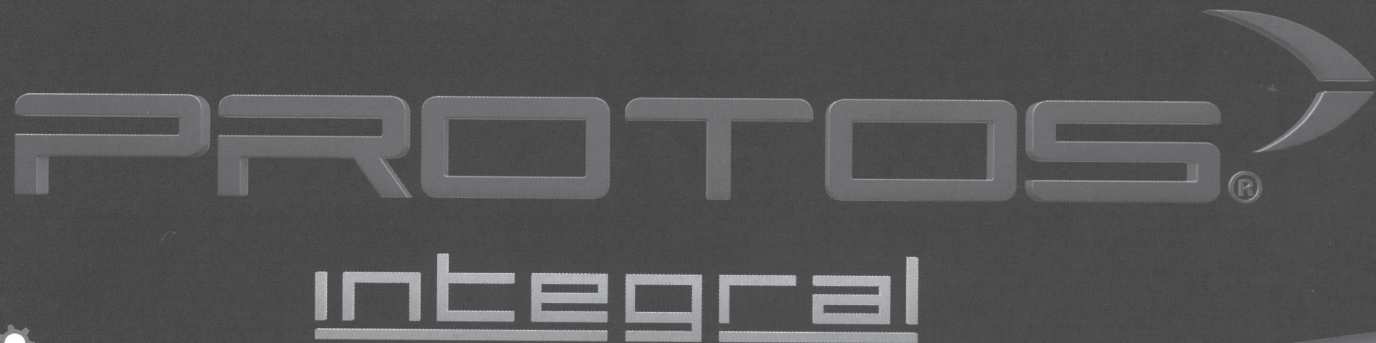




PROTOS インテグラルヘルメット

日本語説明書

※PROTOS® MACLIP チンベルトのご注意※

留め具のマグネット部分は、あご紐未装着時に一定以上の力を加えると外れます。
装着時には外れない構造になっております。
万が一マグネット部分を紛失された場合は、購入いただく必要があります。

<2025 年 10 月現在>

1.1 サイズ調整



ネックガードを内側に倒します。
すると「カチッ」と音がしてガード
が固定されます。
左右の調整ストラップを動かして、
適当なサイズに合わせます。



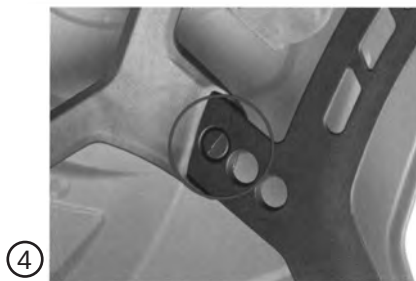
この時ストラップは、左右対称に
なるように調整して下さい。
一方だけ長いと、被った時にズれて
しまいます。

サイズ調整後は、ネックガードを
元に戻して下さい。
ヘルメットを被ってみて緩ければ、
サイドを調整し直して下さい。



ストラップ調整時は、イヤーマフが
邪魔にならないように移動させると
良いでしょう。

1.2 高さ調整



ネックガードの下に高さを調整する穴があります。
3段階で調整可能です。



左右同じ高さになるように調整します。

1.3 あご紐の装着



上図のようにあご紐を広げます。
上の矢印で示したファスナーを
後頭部（写真 7）の穴にスライド
させて、はめ込みます。（写真 8）

1.3 あご紐の装着



上図のように、ネックガードの後ろにあるガイドに、あご紐を通します。



写真 6 の下の矢印で示した2つのファスナーは、ヘルメット前方の穴にスライドさせて、はめ込みます。



あご紐を引っ張るようにして、ロックさせて下さい。

1.3 あご紐の装着



テンションは左右対称になるように調整して下さい。



ストラップが長すぎる場合は、切ると良いでしょう。



装着完了は、このようになります。

1.4 イヤーマフの調整



作業時以外は、イヤーマフを後ろに収納できます。



作業時はイヤーマフを降ろします。

イヤーマフを再び収納する場合は、耳から軽く外側に浮かして、後ろへスライドさせて下さい。



イヤーマフの位置は上下に動かす事が出来ます。

1.4 イヤーマフの調整



イヤーマフは上図で囲っている「PRESS」と書かれた部分を押しと外れます。

イヤーマフを外すと、耳へフィットする圧力を調整出来ます。



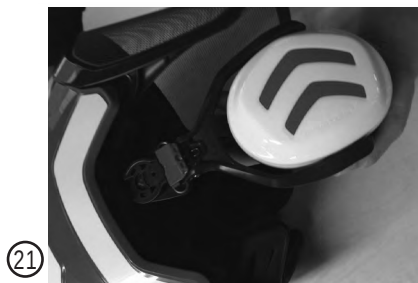
耳とマフの間の圧は、コインなどで「+」の方向へ回せば強くなり、「-」の方向へ回せば弱くなります。



イヤーマフをスライドさせると元に戻ります。

イヤーマフの外に付いている矢印が、顔の方向へ向く事を覚えていると良いでしょう。

2.1 イヤーマフの取り外し



イヤーマフの真ん中の部分のみを取り外す場合は、まず上図のようにイヤーマフ本体をヘルメットから取り外します。(P8 写真 18 参照)

写真 22 のポジションから、写真 23 のようにパッドを水平に倒します。



倒した後、左右の留めている部分を外側に引っ張ると外すことができます (写真 24)。必ず片方ずつから外して下さい。

(※無理に取り外そうとすると、留めている部分が壊れる危険があります)

2.2 パッドの取り外し



パッドは左右両側から簡単に外す事が出来ます。汗で濡れた後は、外して、乾燥させてから着用して下さい。

(※洗濯ネットにまとめて入れて、洗濯することをオススメしております。)

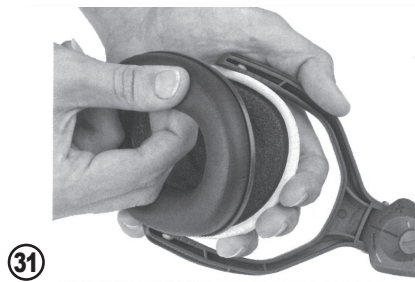
2.3 バイザーの取り外し



バイザーを開けて、矢印で指した丸い取付口から強くバイザーを引っ張って取り外して下さい。

新しいバイザーを取り付ける際は、再び取付口に強く押しはめ込んで下さい。

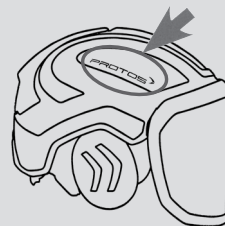
2.4 イヤーパッドの取り外し



イヤーマフを強く持ち、もう片方の手の親指と人差し指で、パッドをつまんで、強く剥がして下さい。

新しいパッドを貼る時は、均一に引っ付けるように注意して下さい。

PROTOS® ヘルメット ロゴマークステッカー 取り扱いのご注意



ヘルメットの両側面に貼られております「PROTOS® ロゴマークステッカー」は、お取り扱い方により位置のズレや剥がれる恐れがあります。

お手入れ等の際は強く擦ったり、無理に力を加えたりしないよう、ご注意くださいようお願い申し上げます。